

森村学園中等部・高等部

市進学院主催 学校訪問会レポート
2018年 6月 9日 (土)

2018年6月9日、天候もよくあたたかい陽射しの中、森村学園中等部・高等部の学校訪問会が行われました。

明治43年(1910年)に創立された歴史のある学校で、2010年に創立100周年を記念した新校舎が完成しています。



校訓となっている『正直・親切・勤勉』は、TOTOやノリタケなど日本のセラミック産業の創始者でもあり、本学の創立者でもある森村市左衛門が実業界での実践から生まれてきた言葉であるとのことでした。

また『進路指導』と『進学指導』を生徒一人ひとりの夢の方向性を探り、実現させていく両輪ととらえ、6年間かけてサポートしていく、とのお話がありました。

説明会のあとは校内見学でした。土曜日の説明会でしたが、本学では土曜日にも4時間の授業があり、子どもたちが集中して授業に臨む姿を見ることができました。

校舎中央は地下1階から地上3階まで吹き抜けとなっており、明るい陽射しが入ってきます。また約5万5千冊の蔵書を誇る図書館も完備されており、充実した教育環境が整備されています。

